

第19回 日本美容医療学会 (JAPSA)

【テーマ】美容医療の最高峰を目指して

【概要】	
日程/時間	2025年 7月25日(金) / 開場10:30～ (11:00～18:30)
会場	ヒルトン大阪 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目8-8 研究会: 4F『金閣の間』 懇親会: 4F『銀河+銀扇の間』
持ち物	・筆記用具 ※当研究会ではランチョンセミナーを実施しており、昼食はお弁当・お茶のご用意がございます。
コーディネーター	・奥村 公貴先生 (TCB 東京中央美容外科)
モデレーター	・田村 貴彦先生 (TCB 東京中央美容外科)
ファカルティ	・寺西 宏王先生 (TCB 東京中央美容外科 理事長)
	・荻野 晶弘先生 (東邦大学医療センター大森病院 形成外科学講座 主任教授)
	・清水 史明先生 (大分大学医学部附属病院形成外科 診療教授)
	・高見 昌司先生 (心斎橋Aiクリニック/JBCクリニック 院長)
	・瀬崎 伸一先生 (小倉記念病院形成外科 部長)
参加予定人数	
58名	

【スケジュール】			
内容	所要時間	項目	内容
10:30	0:25	開場	
10:55	0:05	開会	開会の挨拶
11:00	0:20	一般演題 1 座長 大隈 宏通先生	「Ultra-safe Method for Elective Depth-adjusted Anesthesia (UMEDA) Protocol in 4,397 Consecutive Office-based Aesthetic Procedures」 松村 圭祐先生
11:20	0:20		「下眼瞼除皺術における副腎皮質ホルモ剤の局所注射を用いた術後外反予防の検討」 城野 雄一先生
11:40	0:20		「高性能肌画像解析システムを用いたPRP水光注射による顔面若返り効果の定量的評価 :スプリットフェイスデザインによる検討 」 梅田 将志先生
12:00	0:20		「シリンジ法脂肪吸引における吸引量の術前予測因子の検討」山本 展生先生
12:20	0:10		休憩
12:30	1:00	ランチョンセミナー 座長 田村 貴彦先生	【協賛:メトラス株式会社】 「Split face!によるスネコスの有効性評価: Neo Viorを用いて」 田村 太一先生
13:30	0:10	休憩	
13:40	0:25	ビデオシンポジウム 座長 奥村 公貴 先生	「患者満足度を最大化するための埋没式重瞼術」 宗像 寿祥先生
14:05	0:25		「最小限の剥離で最大の効果を出すSMASフェイスリフトの工夫」 富田 秀鷹先生
14:30	0:25		「外科専門医の視点で考える下眼瞼修正手術のピットフォール」 倉田 研人先生
14:55	0:15	休憩	
15:10	0:20	一般演題2 座長 橋本 晋太郎先生	「美容外科治療合併症に対する治療経験」大分大学医学部附属病院形成外科 秋篠 宏介先生
15:30	0:20		「糸リフトによる肌の若返り効果」 鈴木 陽子先生
15:50	0:20		「糸リフトの挿入部位の違いにおける術後合併症の検討」 中上 勝一朗先生
16:10	0:20		「経結膜脱脂術の展開方法の違いによる術中疼痛の比較検討」 三輪 美咲先生
16:30	0:20		「下眼瞼除皺術を受けた患者背景に関する後ろ向き多施設解析」 塩見 涼菜先生
16:50	0:10		休憩
17:00	0:30		特別講演① 座長 田村 太一先生
17:30	0:05	準備時間	
17:35	0:40	特別講演② 座長 瀬崎 伸一先生	「顔面の局所皮弁デザイン指導のススメ」荻野 晶弘教授
18:15	0:15	総評	
18:30		閉場	
19:00		懇親会 (4F『銀河+銀扇の間』)	

【当日の注意事項】
◆受付 ・到着されましたら、会場3Fにございます『京都の間』の受付で氏名をお伝えください。 ・お荷物のお預けをご希望の際は、ホテルのクロークをご利用いただきますようお願いいたします。

【メモ】